



# 第18回 わんぱく相撲三原場所

5月26日(日)  
三原市宮浦公園にて

(社)三原青年会議所は、次世代を担う子どもたちの心豊かな成長を願い、心身の鍛錬と健康の増進を図ることを目的として「わんぱく相撲三原場所」を開催しております。近年では、三原以外の地域からも沢山の子どもたちに参加していただいております。地域や学校を越えた交流も広がっております。5月26日には、宮浦公園に集まって相撲を楽しみましょう。



## 開催せまる!

日時/5月26日(日) 8:30集合  
場所/三原市宮浦公園にて(さつき祭と同時開催)  
雨天の時は西小学校体育館で開催します。

参加資格/三原市近郊の小学生1年生から小学6年生  
競技方法/リーグ・トーナメント方式  
持参品/弁当・短パン・タオル  
表彰/全員に参加賞があります。4・5・6年生の優勝者は全国大会(東京両国国技館)への出場資格が得られます。

優勝者が女子の場合は三原場所のみの表彰となります。

申込先/〒723-0052 三原市皆実4-8-1

(社)三原青年会議所 事務局

TEL: 0848-63-3515

FAX: 0848-62-1141

申込方法/右記の申込用紙にもれなく記入後、FAXまたはハガキにはりつけ上記まで申し込んでください。なお、市内各学校に申し込み用紙を配布いたします。参加無料です。奮ってご参加ください。

当日受付も若干可能

申込締切/5月23日(木)

参加費用/無料

主催/(社)三原青年会議所

さつき祭りと  
同時開催

「わんぱく相撲三原場所」は、4・5・6年生を対象に両国国技館で開催される全国大会出場の前選大会でもあります。

参加申込書

がっこう名	学年	年齢	
ふりがな			
名前			おとこ おんな 男・女
自宅住所			
		電話	-
まわしを準備する都合上、身長・体重をお書き下さい。		身長	cm 体重 kg
がっこう名	学年	年齢	
ふりがな			
名前			おとこ おんな 男・女
自宅住所			
		電話	-
まわしを準備する都合上、身長・体重をお書き下さい。		身長	cm 体重 kg
申込書 ボランテイヤ	名前	男・女	
	住所		
	電話		
	相撲に関する経験	有・無	

わんぱく相撲は(社)東京青年会議所登録商標です。

パッション(情熱)からミッション(使命)へ

## 市民活動団体紹介

住民にとって暮らしやすいまち、愛着の持てるまちを考えると、「市民参加型の協働のまちづくり」について活動されている様々な種類の市民活動団体に注目する必要があります。そこで、各団体の認知度アップや新たなネットワークのきっかけづくりを目的として、団体の活動内容をシリーズで連載いたします。

ホームページでも、市民活動団体の紹介をしています。アドレスは

[http://www.tilde.co.jp/mjc\\_data2/top.htm](http://www.tilde.co.jp/mjc_data2/top.htm)です。是非、ご覧下さい。

### やっさ踊り研究会

代表者 花渡 武司

連絡先 三原市沼田西町1551-2

電話 (0848) 86-3698

活動目的 踊りの研究(やっさ踊り、ママヨ節、三原小唄)



【一言PR】やっさ踊りは、今から約420年前に小早川隆景公が三原城を築城した時、老若男女を問わず踊り始めたのがはじまりといわれ、また、広島県の代表的民謡踊りでもあります。

私たちは、歴史ある芸能文化であるやっさ踊りを継承するため、踊り教室等を開催し地道に活動していますが、会員も高齢化してきており、次世代への文化継承が危惧されています。そこで、次世代を担う若いメンバーに参加していただき、共にやっさ踊りを盛り上げませんか?

### みはら タコ工房

代表者 伊野木 勲

事務局 三原市中之町956-5

電話 (0848) 63-3022

電子メール iinows@tako.ne.jp

ホームページ www.tako.ne.jp/~iinows

活動目的 高齢者、障害児者の日常生活を支援するため

の、自助具等の福祉用具を製作すること及び住宅改修をすることによりバリアフリー社会の実現を図る。

【一言PR】自助具とは、からだが不自由な人が、日常生活において自分でできない事を少しでもやりやすく自分でできるように工夫した道具のことです。市販の自助具では、すべての高齢者、障害児者の実情に対する要求をカバーできませんので、私たちは相談にいられた方の実情に合わせて自助具を製作しています。今、自助具についてお困り方がおられましたら、お気軽にご相談ください。今後、自助具等による社会福祉の充実をより一層図るために、若いメンバーの参加をお待ちしています。



## 新人会員募集中!

本年度(社)三原青年会議所では、6月まで新入会員を募集しております。

自分の住むまちを元気にしたい方、ネットワークを広げたい方、自分自身を成長させたい方、お問い合わせ下さい。楽しい仲間と一緒に活動しましょう。

事務局

0848-63-3515(金田まで)

投稿募集  
ちょっと一言  
本紙では投稿を募っています。市民のみなさんの身近なご意見を聞かせて下さい。お待ちしています。(400字程度)なお掲載分については粗品を進呈いたします。

「やっさもっさ」  
メールマガジンを  
発信しています。

ご希望の方は下記アドレスまで  
www.mihara-jc.com

### ちょっと一言

毎号合併問題を取り上げられ、市民の意識も高まって来ていると感じておりますが、合併して、大きなまちになるには、相応なまちの風格にならねばと感じます。

最近、道路整備に際して貴重な城下町としての証になる建物が、次々になくなってきているように思います。先日、NHKで江戸時代の蔵の町並みを保存し、低迷していた町が活性化に成功し、観光客で賑わっている姿が紹介されました。

昨今の不況といわれる時でも、瀬戸田町は観光客で賑わっています。三原は通過点として甘んじるのでしょうか。合併をして、同じまちになるのであれば、周辺地域が連携し、歴史・文化を通した、風格のあるまちづくりを目指し、尚且つ効率のよい行政運営を行い、財源の適切な配分をして、今後予測される地域間競争に勝ち残っていかねばならないと思います。(古浜町 男性)